



2月議会(予算審議)で 大阪の発展に向けて 知事と本格議論

昨年5月の住民投票で「大阪の核(成長エンジン)である大阪市をなくさない」という住民意思が示された後、これから大阪をどのようにして発展させるのか？
財政非常事態ともいべき府の財政状況の中、中長期的な視点でどのように予算を配分していくのか？
2月定例会では、杉本太平幹事長が知事の府政運営を指摘。
加えて、大阪を良くするために様々な前向きな提案を行いました。
残念ながら知事は終始一貫して「聞く耳を持たず」の姿勢でしたが、我々は「政局ではなく政策で」「良いことは良い、悪いことは悪い」の姿勢で取り組んでまいります。

公立・私学を一元化する「教育庁」は慎重に判断すべき

Q. 杉本議員 教育庁の設置により私学の自主性・独立性を損なう恐れがあると指摘されている。たった2か月の議論では足りず、課題整理・効果検証を慎重にすべきであり4月1日からは拙速であると考えが。

A. 知事 教育長に事務を委任したのちにおいても、これまで同様に事務を処理していく。4月から実施したい。

ポイント

これまで公立は教育委員会、私学は知事、と適切に役割分担が行われ、公立私立間の交流や情報共有も図られてきました。組織改変には、私学関係者や府の職員からも様々な疑問の声が聞かれます。事務を移管される教育長からは、私学関係者と一度も会った事が無いとの答弁もありました。子供たちにも影響が及ぶ事でもあり、様々な意見を聞き、慎重に判断すべきと考えます。

教科書採択 謝礼問題

Q. 杉本議員 教科書会社が開催した編集会議が、教科書採択の公平性・透明性に疑念を生じさせない形で開催されていたことが判明した。

文部科学省による調査の状況について伺う。また、検定中の教科書を見て謝礼を受け取っていた教員には、今後どのように対処するのか。

A. 教育長 府教育委員会において、対象者延べ482名について調査を行っている。教科書会社が検定中の教科書を外部に見せることは一義的には教科書会社側に問題があるが、教員が禁止されている行為と認識しながら謝礼を受け取ることは、府民の信頼を損なう行為であり厳正に対処する。

ポイント

教科書の著作・編集に教育委員会や学校関係者の意見を反映させることは、より質の高い教科書実現の為に意義のあること。しかし、その意見聴取はいかなる疑念の目も向けられることの無いよう高い公平性と透明性が求められます。

「LOOK WEST」で 大阪の成長を!

Q. 杉本議員 東京を意識する「ルックイースト」ばかりではなく、中国、四国、九州など西日本各地、さらには関空などを活用してアジア各国と連携する「ルックウエスト」の視点が重要。そのためには縦割り行政ではなく部局間連携を図るべく「ルックウエスト戦略局」や「大阪・アジア連携局」を設置すべき。

A. 知事 大阪にとってアジアの成長力を取り込んでいくことは重要と考えている。新たな専門部署の必要性については、案件に応じて柔軟に部局間連携を図る方が効果的と考える。

※LOOK WEST：1981年マレーシアのマハティール首相は、アメリカやヨーロッパなど西側諸国を見習う西方政策「ルックウエスト」を転換し、日本や韓国など東側諸国を見習う東方政策「ルックイースト」を提唱。

ポイント

「教育庁」という組織再編には執着するのにも、我々の提案には部局間連携を図るほうが効果的だと答弁。「大阪の成長戦略」に示されるアジアと日本の結節点となる「中継都市」を実現するには専門部署を創設すべきと考えます。

宿泊税導入 観光客の受入環境整備を優先的に

Q. 杉本議員 宿泊税創設を提言した調査検討会議の最終報告では「税収は既存事業ではなく、新たな行政需要として実施すべき事業に対して充当すべき。観光客の急増に伴う課題解決のための受入環境整備などに充当すべき。」とされている。既存事業には充てることがないか。

A. 府民文化部長 目的外の事業や既存事業への単純な振替は行わない。

A. 知事 イルミネーション事業は毎年成長している冬の風物詩。世界で人気が高まってきている。今の時点で単なる既存事業とは言えない。

ポイント

知事は宿泊税を御堂筋イルミネーションに使用すると明言。しかし、府市連携事業であるこの事業は、市の包括外部監査で事業効果に疑問が残ると指摘されています。私たちはイルミネーション事業が悪いと言っているのではありません。宿泊税を充てること、府市連携事業のあり方、市の外部監査の指摘などに疑問を呈しています。検討会議の報告にあるように、宿泊税は観光案内所、外国語案内標記、無料Wi-Fiなど観光客受け入れ環境整備にまず充てるべきだと考えます。

その他の質問項目

- IR大阪立地準備 ○大阪万博 ○宝くじの売り上げ増進 ○百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録
- 府営港湾へのクルーズ客船の受け入れ ○副首都推進事業費 ○咲洲エリアの活性化 ○運輸事業振興助成補助金の適正な予算化
- 障がい者医療費助成における難病患者への助成 ○農業の担い手不足解消 など